学校番号	313

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「MOUSA２」教育芸術社						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「楽典」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや筆記試験、実技試験で評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が生涯にわたって心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に着けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えたり、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴く力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 【知識】 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に着け、歌唱、器楽、創作で表している。 【技能】	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう	【歌唱】 「上を向いて歩こう」	a:　【知】音楽を形づくっている要素とそれらの働きをよく理解して演奏している。 【技】表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:　音楽を形づくっている要素とそれらの働きが生み出す雰囲気や特質を理解し、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:　曲について調べたり意見を交換したりする学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	実技テスト 筆記テスト	ワークシート 実技テスト	観察 ワークシート
	ギターの弾き語りに挑戦しよう	【器楽】ギター 「明日があるさ」	a:　【知】コードを理解して読譜している。 【技】曲にふさわしい奏法、身体の使い方等に留意して演奏している。 c:ギターの音色や基礎的な奏法の特徴に関心をもち、それらを活かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト 筆記テスト		観察 ワークシート
2学期	箏曲に挑戦	【器楽】箏曲	a:【技】箏の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付けている。 c:箏の音色や旋律の重なりに関心を持ち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト		観察 ワークシート
	イタリア語で歌おう	【歌唱】 「サンタルチア」	a:【知】曲想と旋律や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 【技】歌唱表現するために必要なイタリア語の発音や唱法などの技能を身に付けている。 b:曲の強弱が生み出す雰囲気を感受し、作者の意図を理解しながらどのように歌うか表現意図をもち、創意工夫している。 c:イタリア語の特徴や歌詞の内容について関心を持ち、情景や心情をイメージする学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト	ワークシート 実技テスト	観察 ワークシート

3学期	リコーダーアンサンブル	【器楽】【鑑賞】 「喜びの歌」	a:【知】・古典派の音楽の特徴、時代背景を理解し、オーケストラと合唱の関わりや曲の特徴を聴き取っている。 【技】姿勢や構え方、タンギングや息の使い方等に留意して演奏している b:音楽を形づくっている要素や楽器の音色を知覚・感受しながら、どのように演奏するかについて思いや意図を持っている。 c:曲想とリコーダーの音色や奏法との関わりに関心を持ち、表現する学習活動に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	ワークシート 実技テスト	観察 ワークシート
	合唱の響きを味わおう	【歌唱】 「涙そうそう」	a:【技】楽曲から感じ取ったイメージを創造的に歌唱表現するための技術を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す曲想や美しさを感じ取って表現を工夫している。 c:曲想にふさわしい発声、視唱、歌詞及び曲想に関心を持ち、主体的に歌唱表現し、その喜びを味わおうとしている。	観察	ワークシート 観察	ワークシート 観察
1・2・3学期	音楽理論を理解しよう	【楽典】 音楽Ⅰ復習 調性 音程	a:【知】調性、音程について理解している。 【技】調性や音程を活用する技能を身に付けている。 b:音程や調性が生み出す特質や雰囲気を感受しながら、価値判断し、よさや美しさを創造的に味わっている。 c:音楽の基礎的知識を深める学習に主体的に取り組んでいる。	筆記テスト	筆記テスト	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度